

小信中島連区

地域づくり協議会だより

* 発行者 小信中島連区地域づくり協議会広報広聴部会

小信「初地蔵祭」が行なわれる

1月24日(木)午後4時30分から小信字会の主催で「初地蔵祭」が大蔵町内の小信中島児童クラブ前と南二町内の小信共同墓地(安浄寺墓苑)内の2か所にある小信地蔵尊で行なわれました。

180人余りの参加があり、この地域と住民、特に子どもの平安を祈願し、帰りには皆さんに供養のお菓子が配られました。

この小信地蔵尊の「由緒」書きの内容を紹介します。この地蔵尊は天災、凶作、疫病が相次ぎ最悪の窮地を極めた幕末期の文化14年(1817)小信村700人余の住民により、安住の願いをこめてこの地に安置されました。

このひたむきな信仰により、当時の住民たちは深い心の安らぎを得て農耕に加えて新田開発に励み、傍ら織屋職を営み、現在の繁栄の礎を築いた、といわれています。

その後、長い歳月の経過と共に建物の老朽化が目立ち、昭和63年(1988)御堂を再建しました。



なかじま子供会「創作遊び」を発表

1月12日(土)一宮市児童育成連絡協議会と一宮市の共催で「第64回 一宮市新年子ども会大会」が一宮市民会館で行なわれました。

なかじま子ども会は「聖徳太子ゲーム」を発表しました。聖徳太子は一度に何人もの話を理解したと言われていいます。それにちなんで、5人の児童がそれぞれ同時に「トマト」「じゃがいも」「ピーマン」などと言ったとき、聖徳太子のように5つの言葉を聞き分けようというゲームです。聖徳太子役の児童たちは、5つの言葉を聞き分けようと耳を澄ませて聞くのですがなかなかうまく行きませんでした。



「抹茶の頂き方」を学ぶ



1月19日(土)女性の会と学校外活動推進委員会の共催で「抹茶の頂き方」がつどいの里で行なわれました。

表千家(千利休が祖)の先生の指導の下に午前は大人53人午後には小学生56人の皆さんが、おじぎの仕方、おまんじゅうの食べ方、抹茶の飲み方などの作法を勉強しました。

<5年生女子の感想>

楽しいかなと思って友だちと来ました。いつもと違う雰囲気、大人の方の常識に触れた気がしました。また参加したいです。

<6年生男子の感想>

友だちと初めて参加しました。説明が長く、まんじゅうを早く食べたい気分になりました。抹茶はにがかったです。また機会があったら来たいと思いました。

趣味クラブの紹介

先月号(23号)に引き続き、高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会が主管する「趣味クラブ」を2つご紹介します。

フォークダンス チェリーズ小信

1月23日(水)に訪問しました。
 メンバー:25名 活動:毎週水曜日 午後7時~9時
 場所:つどいの里 代表者:小島千恵子
 趣味クラブとしてのチェリーズ小信は2年目です。
 フォークダンスとは世界の民踊のことで、民踊とは日本の盆踊りと同じことなので誰でもが簡単にでき健康にも良いですよ、ということでした。
 この日の参加者は10名で、指導者のもとに楽しそうに、大声で笑い合ったり、和気あいあいでした。
 新年ということで民族衣装を着た人もいて素敵でした。
 現在、男性は1名だけです。男女を問わず入部者大歓迎！！



健やか体操

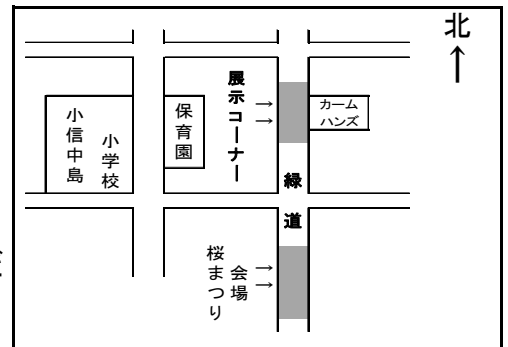
1月24日(木)に訪問しました。
 メンバー:25名 活動:第1、第3木曜日 午後1時半~2時半
 場所:つどいの里 代表者:長谷川直子
 転倒防止教室として10年以上前から始まった高齢者のための健康クラブとして現在に至っています。
 最初から1時間フルにお付き合いしたらとても良い運動になり、帰りは体が軽く感じました。
 この日の参加者は15名で、高齢者の中にも老若の差がありますが、全員自分に合った範囲で楽しみながら軽やかに運動していました。
 現在、全員が女性ですが男女を問わず入部者大歓迎！！



写真展示予告

「写真で振り返るこの一年」 広報広聴部会

3月16日(土)から4月15日(日)の1か月間、尾西緑道の展示コーナーにおいて「平成24年度 小信中島連区写真で振り返るこの一年」と題して、皆さんが各種行事へ参加されご活躍の写真を展示させていただきます。
 緑道の散策やウォーキングの途中でちょっと足を休めていただいたり、4月7日(日)の尾西緑道桜まつりのときに立ち寄っていただき連区の皆さんの生き生きとされた写真を是非ご覧になってください。展示コーナーの場所は右の地図を参照ください。



1月12日 出初式

1月25日 小信っ子美術館

2月3日 節分祭 福豆まき

